

公益財団法人全国高等学校体育連盟

専務理事 奈良 隆

## 第3期スポーツ基本計画策定に向けたヒアリング時説明資料（5／19）

## 1 本連盟の取組及び成果

- (1) 全国高校総体（インターハイ）の円滑な実施
- (2) 運動部活動作業部会の立ち上げ
  - ➡ 運動部活動の更なる充実を目指して
- (3) 全国高校総体への引率規程の見直し
  - ➡ 部活動指導員による全国大会への引率が可能となる
- (4) 全国総体実施時における新型コロナウイルス感染拡大防止に関する基本方針の作成 コロナ禍における全国規模の大会実施に向けて
  - ➡ 冬季高校総体（高校駅伝・ラブビー・スケート・スキー）感染者「0」

## 2 本連盟が抱える現状の課題

- (1) 指導者の資質向上
  - ➡ 教員・部活動指導員体罰等不適切な指導の根絶
- (2) 地域部活動・スポーツクラブ等学校外のスポーツ団体に所属する高校生（高校生年代）の全国大会への参画について
  - ➡ 現状のインターハイへの参加資格・条件の整理が大きな課題
- (3) インターハイの開催時期
  - ➡ 学業に影響が少ない長期休業期間中の実施と暑熱対策
- (4) 人口減少問題
  - ➡ 部員不足による合同チームの全国大会への参加
- (5) 教員の働き方改革と部活動の在り方
  - ➡ 部活動の教育的意義・効果と教員の負担軽減

## 3 第3期スポーツ基本計画策定における期待

- (1) 部活動の位置づけ 部活動の意義の再確認
  - ➡ 分離切り離し型から融合型へ
- (2) 教員採用
  - ➡ 意識・意欲の高い優秀な人材の採用と人材育成
  - ➡ 教員養成課程を有する大学との連携・待遇改善
- (3) 外部人材の育成と確保

以上